



特定非営利活動法人

神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 391

Februar 2024

NPO法人 神戸日独協会

〒651-0085 神戸市中央区八幡通2-1-20 磯上公園
神戸リガッタ・アンド・アスレチック倶楽部内
TEL/FAX 078-230-8150
E-mail: info@jdg-kobe.org
URL <https://www.jdg-kobe.org>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE GESELLSCHAFT KOBE

Bei Kobe Regatta & Athletic Club
In Isogami-Park Hachiman-Dori 2-1-20
Chuo-ku Kobe, Japan 〒651-0085

ドイツの混沌 -最近のドイツ報道から-

NPO法人神戸日独協会会長 柘田 義一

新年から日本では能登半島地震の被災と復旧の現状、一政党の裏金問題、株価の高騰などが紙面をにぎわしています。当協会のドイツ語講座の授業では、毎週 Deutsche Welle などの報道記事を原語で読んでおり、それには連日のようにウクライナ戦争、イスラエル紛争に関する記事が日本よりも多数報道されています。この他にドイツ国内に関して、各種のストライキ・デモが昨年末から多く報道されています。

EUの農業政策に反発した農民らの抗議デモが、新年に入ると各都市で何千台ものトラクターを繰り出すという大規模デモに発展しています。この農民デモと並んで交通関係の各種ストライキとデモも昨年末から引き続いていきます。ドイツ鉄道の賃上げと労働時間の短縮を求めての度重なるストがあり、特に1月24日から5日間の史上最長のストでは、ドイツ中の交通がすべて麻痺したとのこと。2月に入ると空港のセキュリティーチェック係員がストに突入し、乗客の安全検査ができずに1100ものフライトが欠航したことは日本でも報じられました。翌2日には公共交通のストで、バイエルン州を除く全土でバスや市電がほぼすべて運休したとのこと。これらのストについては「会員の広場」欄にてイエナ在住の会員竹中さんが報告をしてくださっています。

ドイツ全国でこれらのデモやストとは全く違った種類の大規模デモが新年から続いています。極右政党と極右急進派に対するデモです。昨年末に「AfDドイツのための選択肢」のメンバーが右翼活動家らと移民・難民の追放計画を議論した秘密会合が報道によって暴露されました。これに端を発して特に毎週末にドイツ各都市で数万人が参加する全国的・全国的デモが行われ、「AfD打倒」と同時に「民主主義を守れ」がスローガンとなっています。デモでは全国的世論調査で支持率を上げているAfDに対する誹謗・非難は凄まじく、ナチス・ドイツによるユダヤ人迫害の歴史から民族・人種差別への強い反発が、多くの国民をデモに向かわせていると思います。多くの報道によるあまりのAfD攻撃が全体主義的な「民主主義防衛」にすり替えられなければと懸念されます。まさに混沌としている世界情勢の中で「民主主義の危機」が昨今言われています。共に、かつて全体主義の不幸を経験した日独両国。戦前のナチズムに対する深く強い反省、周辺諸国との融和

の上に経済的発展のもと、民族の分断を乗り越えて、育まれてきたドイツの民主主義には、我々の民主主義の発展・維持に学ぶべき多くの点があります。「Nie wieder ist JETZT!」の手書きプラカードを掲げてのデモ参加の年配者の画像は、同年代の老人にとっては極めて印象的です。

他にも、ドイツ経済の景気後退、ウクライナへの支援、今年に入ってからの新政党成立等々多くの問題が報じられており、ドイツの混沌が強く感じられます。これらは日本でも報じられているのですが極めて断片的ですので、ドイツの報道をぜひ一緒に読んで「今日のドイツ」の理解を通じて同じく混沌としている「今日の日本」をより理解してみませんか？

尚、この「ドイツの混沌」についての理解を深めるために、ザクシングドイツ総領事に「ドイツ時事講演」をお願いしています。日時が決まり次第ホームページや会報などでお知らせをします。

主催行事案内

神戸日独協会「早春コンサート」

神戸日独協会では、毎年会員と会員のご友人によるコンサートを開催してきましたが、2020年以降コロナ禍のため中断していました。その後状況も少し落ち着いてきましたので、再することになりました。今回のテーマは「春」で、早春にふさわしい曲をお届けします。皆様のご来場をお待ちしています。

プログラム(予定)

福田可織さん *ピアノ モーツァルト アヴェ・ヴェルヌ・コルプス KV.618
モーツァルト グルックの「メッカの巡礼」の“愚かなる民の思うは”による
10の変奏曲 KV.455

後藤彩子さん *ビオラ メンデルスゾーン 春の歌 Op.62-6(ビオラ版)
シューマン おとぎの絵本 Op.113

上杉恵一さん *ピアノ メンデルスゾーン 無言歌集30番・作品62-6 春の歌

上杉恵一さん *バイオリン バッハ 無伴奏バイオリン・パルティータ第3番のガボット

マティアス・クーセギさん *歌・打楽器 ハンガリーやトランシルヴァニアのフォークソング
ジェンベやウドウによるインストゥルメンタルナンバー

日時 : 2024年3月17日(日)15:00開演(14:45開場)

会場 : 神戸リガッタ倶楽部 2階ホール

チケット予約 : 神戸日独協会へ2024年3月8日(金)までにメール・電話・FAXで申込

E-mail:info@jdg-kobe.org * TEL/FAX 078-230-8150

会費 : 会員とご家族・ご友人1000円/一般1500円(事前振込もしくは当日会場にて)

三井住友銀行 神戸営業部 普通 8004770

ゆうちょ銀行 記号01160-9 番号18199

口座名義・加入者名ともに「特定非営利活動法人神戸日独協会」

映画会のご案内

『フェモクラシー 不屈の女たち』(原題 „Die Unbeugsamen. Mit den Pionierinnen der Bonner Republik”)(日本語字幕版) 監督トルステン・ケルナー、2021年、104分

ご存じのように現在ドイツの外務大臣は女性でアネレーナ・ベアボックという方です。では女性の大臣にはどのように呼びかけたらよいのでしょうか? „Herr Minister“、„Herr Ministerin“、„Frau Mini-ster“、„Frau Ministerin“? 映画「フェモクラシー」は原題が示すように、戦後の(旧西)ドイツ連邦議会で「政治や権力は女性に向かない」という風潮と圧倒的な数の男性議員のなかで、男女平等に基づく民主的な政策決定を求め活動してきた女性議員たちを描いた記録映画です。そこから彼女たちが、時に所属政党等を越えて戦い・協力していった様子が伝わり勇気を与えてくれます。「政治はとても重要なことなので、男性だけに任しておくわけにはいかない」(Käte Strobel、1966～1972連邦大臣)。3月8日は「国際女性デー」です。ドイツでのオープニング試写会の際にはメルケル元首相が挨拶をされました。当協会の上映会ではメラニー・ザクシンガー・ドイツ総領事が挨拶をされる予定です。この映画会は東京ドイツ文化センターの協力を得て開催されます。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 : 3月23日(土)15:00~16:30

場 所 : 神戸リガッタ倶楽部 2階ホール

参加費 : 無料

会員の広場

このコーナーは、会報を通して会員相互の交流をしていただくための「広場」です。投稿をお待ちしています(投稿規定: MSPゴシック12ポイント、A4サイズ1枚程度まで<多くの方に投稿していただくために字数を厳守>、添付データにて毎月第4月曜までに)。

イエナ便り —最近のイエナでの出来事—

会員 竹中ららら(イエナ在住)

今回は今年に入りドイツでよくニュースで取り上げられたテーマのうち、Warnstreik(示威的な警告ストライキ)を取り上げます。ドイツ鉄道や農業従事者のデモを始め、今年に入り地域のバスや路面電車の近距離交通(Nahverkehr)、航空業界、輸送業界、病院、薬局、一般商業店などのストライキが多く行われています。そこで発せられるメッセージは政府の政策への意見表明(補助金削減や具体的政策への反対)や賃金交渉などです。例えば、2月初めの週末にはドイツ全域で近距離交通がストップし、車や自転車を所有しない市民の交通手段はドイツ鉄道の遠距離電車だけになりました。私もその日は学生寮から10キロ離れた大学には行けず家に留まることとなりました。ストライキは市民生活を一時的に不便にしますが、一方でそのような方法での意見表明には市民による一定の理解があるように感じます。その例として、二月半ばにイエナの市役所で行われた近距離交通の同盟「WirFahrenZusammen」による情報交換会議を挙げることができます。「Deine Stadt – Deine Mobilität」をモットーに、

地元交通局の従業員、労働組合 ver.di、気候活動家の同盟が、関心のある市民に地元の交通機関の労働条件を伝え、ゲストからの質問に答えました。交通局の従業員は人手不足による残業、不親切な利用客、過重な労働条件に見合わない賃金などによる問題を訴えました。実際に従業員不足により近距離交通は昨年末より本数を減らした運行をしていたり、バスや路面電車のプレートに従業員募集と掲げながら運行をしています。会議には同盟が予想していたよりも多くの市民が参加し、活発な意見交流が行われました。近距離交通をはじめ、市民生活を支えるインフラとなる業界が持続的に生き残り発展していくためには、市民の理解が重要な役割を果たすのだと思いました。

ドイツ文化サロン

第19回 『ロシア映画と映画祭に魅せられて』に参加して

辻 知里

“ロシア映画”と聞いてすぐ思い浮かぶものがなく、仕方なしにGoogleで検索をかけるとタルコフスキーの「ノスタルジア」とズビャギンツェフの「父、帰る」が目にとまった。十年以上も前の記憶を辿ってみるが、「ノスタルジア」では廃墟と水と演説と焼身、「父、帰る」では父と兄弟と死、という暗いイメージが断片的に思い出されるのみであった。ドストエフスキーの「罪と罰」も「カラマーゾフの兄弟」も、途中で投げ出したままである。このように心理的に遠く離れていた“ロシア”であったため、サロンを契機に距離を縮めたいとの思いで参加した。1900年代初頭のソ連では人民の多くが文盲であったこと、ロシア語普及のための言語政策やプロパガンダ拡散のために映画が利用されたことなど、国家一言語一映画の強い結びつきに驚いた。またソ連時代の主導者や政策が直に映画の在り方に影響を与えていたという事実は、昨今の日本政府における文化芸術への介入を思い起こさせもした。

休憩中のお話も含めて約2時間、講師である扇千恵さんの口からは淀みなくカタカナの連なりが発せられ、コンチャロフスキー、エイゼンシュテイン、パカヤーニエ、アーシャなど、映画監督なのか、映画の題名なのか、はたまた映画の登場人物なのか区別がつかず混乱することもあったが、この聴き馴染みのない音が、そして実感を伴わず想像し難い、まさにこの状態こそが異文化と接している証拠なのだと、とにかく耳を傾けることに徹した。楽しげにお話になる先生からは、ソ連時代から現在のロシアに至るまでの歴史や地理、言語、文化の豊富な知識が背後に感じられ、自身のロシアに対する“寒く、薄暗い”イメージに今回“豊かさ”が加わったことは大切な収穫である。サロンの後、お話に出てきた映画の内容を調べがてらに再度“ロシア映画”を丁寧に調べてみると、かつて観たことのあるもの、面白そうだと一度は手に取ったことのあるものが出るわ、出るわ、のオンパレードであった。そうとは気づかないままロシア映画に魅了されていたことが大変嬉しく思われ、私とロシアの心理的距離は確かに縮まった。

ドイツ歌声サロン

昨年10月より「ドイツの歌を歌う会」が復活しています。

この会は、ドイツ歌曲・オペラの名曲、ドイツの流行歌やドイツ映画音楽、ビアソングのみならずドイツの家庭や集会で広く歌われ、日本でも親しみ歌い継がれてきたドイツの愛唱歌をも採り上げています。3ヶ月でドイツ語での歌3曲をマスターします。

3月は、Heidenröslein (Sah ' ein Knab ' ein Rösleinn stehn 野薔薇 シューベルト)、Trink, trink, Brüderlein trink (飲めよ、友よ)、An die Freude (歓喜の歌、ベートーヴェン交響曲第9番第4楽章で歌われる第一主題)を歌います。

講師：岩島 佳子さん

日時：2024年3月9日(土) 13:00~14:30

場所：神戸リガッタ倶楽部 教室

参加費：2000円

参加条件：会員以外にも多くの方のご参加をお待ちしています。ドイツ語の歌を主として歌いますが、ドイツ語が初めての方もぜひともご参加ください。

申込：メール・電話・FAXでお申込みください。

E-mail:info@jdg-kobe.org * TEL/FAX 078-230-8150

ハントアルバイトの会(ポーセラーツ)

11月より手仕事による製品作りのお好きな方の「会員サークル ハントアルバイトの会」が活動しています。カルチャー教室などでビーズ&ジュエリー刺繍やポーセラーツ等を学ぶ「ぶどうの木」を主宰している堀田真美子さんを講師としてお招きして、初めて参加の方はマグカップや小皿を、継続参加の方は希望の食器に希望の絵柄で製作します。自分のデザインによる食器作りを楽しみましょう。ご参加をお待ちしています(3月はお休みです)。

講師：堀田真美子さん

日時：4月28日(日)14:00~16:00

場所：神戸日独協会

会費：初心者1000円、継続者3000円(材料費+窯焼き代+道具使用料)

参加条件：会員以外にも多くの方のご参加をお待ちしています。

申込：メール・電話・FAXでお申込みください。

E-mail:info@jdg-kobe.org * TEL/FAX 078-230-8150

第231回 ドイツ語談話室

日時：2024年1月20日(土)14:00~16:00

場所：神戸日独協会

テーマ：辰年

今回の司会は原田耕作氏が担当し、今回のテーマの辰年について話した。辰年には良い意味でも良くない意味でも、何か予期しなかった大きな変化が起きる、と言われている。今年の元旦には、皮肉にも大地震が能登地方で起きてしまった。この地方では過去にも何回か大きな地震が起きているが、今回は最悪のものだった。司会者としては、今年中になにか他に大きな良いことが起きよう切望している。

以下に、参加者の皆さんの発言を一部紹介する。

— 辰は古代中国の神話で神獣とされ、皇帝のシンボルであった。日本では、辰年生まれの人は、勇気・粘り強さ・知性を備えていて行動力がある、と言われる。

— 辰は成長、豊かさ、安定のシンボルとされるが、一方では地震、洪水と言った大きな変化をもたらすとも言われる。辰年は、何か新しいことをスタートさせるのによい年とも言われている。

— 辰は、12ある干支の内唯一想像上の動物で、実在はしない。竜(辰)、ドラゴン、たとえば、1960年代にアメリカで大ヒットした「パフ」を思い出す。アメリカのフォークソンググループ、ピーター、ポール&マリーの歌で、不老のドラゴン、パフと、少年ジャッキー・ペーパーの交流と別れを歌っている。

— 中国で辰は幸運のシンボルである。日本の神社仏閣でも、幸運のシンボルとして竜の絵や彫り物が掛けられている。ヨーロッパの教会や城には炎の精であるサラマンダーの彫り物が、火災からの守り神としてよく見かけられる。

— 子供たちの間で親しまれている竜がいる。日本では、エルマーと16匹の竜、として出されている絵本で、エルマー少年と竜の家族の交流のお話。

— 辰は干支の中でただ一つ想像上の動物で、水の精霊として、建物を火災や洪水から守るとされている。竜の絵や彫り物が多く神社仏閣に祭られているのもそうした謂れからだ。

今後のドイツ語談話室の予定

第233回 2024年3月16日(土)14:00~16:00 テーマ:タベの時間をどう過ごすか

Protokoll der 231. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit: Samstag, 20. Januar 2024, 14 bis 16 Uhr

Thema: Das Jahr des Drachens

Dieses Mal hatte Herr Kosaku Harada die Gesprächsleitung und sprach über das Thema der diesmaligen Runde, das Jahr des Drachens. Man sagt, dass im Jahr des Drachens unerwartete, große Veränderungen eintreten. Diese können gut sein, aber auch schlecht. Am Neujahrstag dieses Jahres wurde die Region Noto von einem schweren Erdbeben heimgesucht. Die Region war in der Vergangenheit schon mehrfach von Erdbeben betroffen, diesmal war es am schwersten. Der Leiter hofft von Herzen, dass in diesem Jahr auch noch etwas großes Gutes passiert.

Hier einige der Wortmeldungen zum Thema :

-In der alten chinesischen Mythologie galt der Drache als göttliches Tier und Symbol für den Kaiser. In Japan gelten Menschen, die im Jahr des Drachen geboren sind, als mutig, hartnäckig, intelligent und dynamisch.

-Der Drache ist ein Symbol für Wachstum, Reichtum und Stabilität, aber er soll auch große Veränderungen wie Erdbeben und Überschwemmungen bringen. Auch gilt das Jahr des Drachens als guter Zeitpunkt, um etwas Neues zu beginnen.

-Der Drache ist das einzige imaginäre Tier der 12 Zeichen des chinesischen Tierkreises. Das Wort Drachen erinnert einen Teilnehmer an den alten amerikanischen Schlager „Puff, The Magic Dragon“ aus den 1960er Jahren. Dieser Song der amerikanischen Folk-Gruppe Peter, Paul & Mary erzählt vom unsterblichen Drachen Puff und dem kleinen Jungen Jackie Paper, von ihrer Begegnung und wie sie wieder getrennt werden.

-In China ist der Drache ein Glückssymbol. Auch in japanischen Schreinen und Tempeln hängen Bilder und Schnitzereien von Drachen als Glückssymbol. In europäischen Kirchen und Schlössern sind Abbildungen von Salamandern zu sehen. Als Symbol des Feuers sollen sie vor Bränden schützen.

-Der Drache ist eine Kindern sehr vertraute Figur für Kinder. In Japan ist das Bilderbuch „Elmer und die 16 Drachen“ sehr bekannt. Es erzählt vom Jungen Elmer und dessen Begegnung mit einer Drachenfamilie.

-Der Drache im chinesischen Tierkreis soll als Wassergeist Gebäude vor Feuer und Überschwemmungen schützen. Daher auch die vielen Abbildungen in Schreinen und Tempeln.

Nächste Treffen :

Samstag, 16. März 2024, 14 bis 16 Uhr. Thema: Wie verbringe ich die Abendzeit

3月の企画委員会開催のお知らせ

この会は協会と会員との交流のための会です。昨年8月より会員の参加を得て、協会の事業について種々の企画のご提案をいただき、協会の活動は活発化しています。ぜひとも参加し、協会の運営や企画などにご意見をください。

日時 : 2024年3月9日(土) 15:00~17:00

場所 : 神戸日独協会

話題 : 新年度の事業予定、協会の発信、協会会報について

ご出席いただける方は、メール・電話にてご連絡ください。当日参加も可。

会報編集・印刷・発送へのご協力をお願い

「神戸日独協会会報」は1989年の創刊以来、会員による編集・印刷・発行により36年間にわたり皆様にお届けしてきました。これらの作業はすべて会員のボランティアによるものであり、協会では心から感謝をしています。しかし最近ではこれまでご協力をいただいていた方々のご高齢によるご勇退などで、特にコロナ禍もあり、人員不足による発行作業に大きな支障を来しています。こ

れまで外部の印刷施設の利用、メール配信、HPへの掲載等々を導入してきました。また会報にても何度か「会報の改善」についてのご意見をお願いしてきました。しかしながら未だ抜本的な改善策が見出せずにあります。

現在会報は約250部作成して、法人・個人会員、全国日独協会、ドイツ関係機関・団体、近畿地方の国際交流機関・団体、そしてドイツの主な独日協会及び関係機関・個人に送付しています。メール配信は半数ほどです。会報のメール受信への変更を引き続きお願いしていきます。

なお、印刷に際しては用紙の印刷施設への搬入など担当して下さる方々の大きな負担となっていますので、2月号より三宮の民間印刷会社を利用することになりました。印刷機のみ利用(有料)ですが用紙の搬入がなくなります。金曜日に割引制があるので、印刷・発行をこれまでの「第4木曜日」から「第4金曜日」に変更をします。10時半より印刷、12時より発送作業です。編集内容については毎月の「企画委員会」にて協議しています。会報発行の現状をご理解いただきまして、会報の継続発行にぜひともご協力をいただきたく、お願い申し上げます。(会長 柘田義一)

印刷 : キンコーズ三宮店(神戸市中央区雲井通4-2-2 マークラー神戸ビル1F)10:30~
 発送 : 神戸日独協会にて、12:00~

お手伝いいただける方は事前にご連絡(TEL078-230-8150)ください。

行事等の写真について

会報は輪転機印刷のため写真等の掲載は略させていただきます。HP・SNSをご覧ください。

	ホームページ Homepage		インスタグラム Instagram		X Twitter
---	--------------------	---	----------------------	---	--------------

これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切
3月9日(土) 13:00~14:30	ドイツ歌声サロン	神戸リガッタ倶楽部教室	3月6日(水)
3月9日(土) 15:00~17:00	企画委員会	神戸日独協会	当日参加可
3月16日(土) 14:00~16:00	ドイツ語談話室	神戸日独協会	当日参加可
3月17日(日) 15:00~	神戸日独協会 「早春コンサート」	神戸リガッタ倶楽部ホール	3月8日(金)
3月23日(土) 15:00~16:30	映画会 『フェモクラシー 不屈の女たち』	神戸リガッタ倶楽部ホール	3月21日(木)
4月28日(日) 14:00~16:00	ハントアルバイトの会 (ポーセラーツ)	神戸日独協会	4月24日(水)